



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月7日

上場会社名 共同印刷株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7914 URL http://www.kyodoprinting.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤森 康彰  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 渡邊 秀典 TEL 03-3817-2101  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	70,029	△0.9	1,343	10.0	1,918	9.8	1,009	20.2
25年3月期第3四半期	70,660	△2.7	1,221	△18.8	1,746	△14.2	839	12.0

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 2,135百万円 (63.4%) 25年3月期第3四半期 1,306百万円 (199.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	11.50	—
25年3月期第3四半期	9.35	—

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	96,008	53.4	51,275	53.4		
25年3月期	96,738	51.5	49,840	51.5		

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 51,273百万円 25年3月期 49,840百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
26年3月期	—	4.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	96,000	1.9	2,000	10.3	2,600	6.4	1,400	△2.6	15.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期3Q	90,200,000株	25年3月期	90,200,000株
26年3月期3Q	2,409,992株	25年3月期	2,408,352株
26年3月期3Q	87,790,737株	25年3月期3Q	89,773,774株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の各種政策効果で企業の設備投資が増加し雇用情勢が改善するなど景気は緩やかに回復しましたが、貿易赤字の増加や海外景気の下振れなどの懸念材料もあり、依然として不透明な状況にあります。

このような中、共同印刷グループは中期経営方針「強みを活かし事業領域を拡大して利益を創出する」に基づき、独自技術を活かした高機能製品の拡販と、BPOなどの業務支援サービスを展開することで、事業領域の拡大に努めました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は700億2千9百万円（前年同期比0.9%減）となり、営業利益は13億4千3百万円（前年同期比10.0%増）、経常利益は19億1千8百万円（前年同期比9.8%増）、四半期純利益は10億9百万円（前年同期比20.2%増）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

#### 出版商印部門

出版印刷では、市場が縮小する中、受注拡大に向けての提案活動に加え、マンガ等のコンテンツをデジタル化する業務に取り組みました。その結果、定期刊行物は増加しましたが、書籍が減少したため、売上高は前年同期を下回りました。

一般商業印刷では、ITを活用したサービスメニューの充実に努め、得意先の販促支援や業務支援につながる提案を積極的に進めた結果、販促DMなどは増加しましたが、情報誌やカタログ、パンフレット類が減少したため、売上高は前年同期を下回りました。

以上の結果、部門全体での売上高は341億1千3百万円（前年同期比4.0%減）、営業利益は8億5千1百万円（前年同期比173.2%増）となりました。

#### ビジネスメディア部門

ビジネスメディア部門では、データプリントの受注拡大を目指してカラープリンタを活用した提案を行うとともに、BPOの受注拡大に向けて各種サービスメニューの提案に努めました。

その結果、データプリントやBPOを含むビジネスフォームが増加し、抽選券などの証券類やICカードも増加したため、部門全体での売上高は199億9千8百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益は2億6千5百万円（前年同期比15.9%減）となりました。

#### 生活・産業資材部門

生活・産業資材部門では、「モイストキャッチ」をはじめとする高機能製品類を医薬品分野や電子部品分野を中心として提案するとともに、化粧品業界等に対し当社開発製品であるオーバルラミネートチューブの拡販に努めました。

その結果、軟包装や建材製品が減少しましたが、高機能製品を中心に産業資材が増加し、チューブや紙器も増加したため、部門全体での売上高は146億3千9百万円（前年同期比2.7%増）、営業利益は2億5千6百万円（前年同期比49.8%減）となりました。

#### その他

物流業務の増加により、売上高は12億7千8百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益は2億6千6百万円（前年同期比13.3%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産、負債及び純資産は、前連結会計年度末との比較において以下のとおりになりました。

総資産は、960億8百万円（前連結会計年度末967億3千8百万円）となり、7億3千万円減少しました。これは、投資その他の資産の投資有価証券が17億9千万円増加した一方、流動資産の現金及び預金が11億7千3百万円、受取手形及び売掛金が6億7千3百万円、固定資産の機械装置及び運搬具が7億8千2百万円減少したこと等によるものです。負債は、447億3千2百万円（前連結会計年度末468億9千8百万円）となり、21億6千5百万円減少しました。これは、流動負債の1年内返済予定の長期借入金が6億1千1百万円、固定負債の長期借入金が16億6千万円減少したこと等によるものです。純資産は、512億7千5百万円（前連結会計年度末498億4千万円）となり、14億3千4百万円増加しました。これは、その他有価証券評価差額金が11億1千7百万円、利益剰余金が3億6百万円増加したこと等によるものです。

### （キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ11億7千2百万円減少し、119億5百万円となりました。

### 「営業活動によるキャッシュ・フロー」

当第3四半期連結累計期間において営業活動により得られた資金は、52億2千3百万円となりました。これは、税金等調整前四半期純利益17億9千9百万円、減価償却費32億5千5百万円の計上をしたこと等によるものです。

### 「投資活動によるキャッシュ・フロー」

当第3四半期連結累計期間において投資活動により使用した資金は、32億1百万円となりました。これは、固定資産の取得による支出31億8千9百万円があったこと等によるものです。

### 「財務活動によるキャッシュ・フロー」

当第3四半期連結累計期間において財務活動により使用した資金は、32億1百万円となりました。これは、長期借入金の返済による支出23億2千2百万円、配当金の支払額7億2百万円があったこと等によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月10日公表の連結業績予想から変更ありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### （税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,403	12,230
受取手形及び売掛金	27,437	26,764
商品及び製品	2,234	2,372
仕掛品	2,182	2,423
原材料及び貯蔵品	697	716
繰延税金資産	1,198	1,204
その他	395	625
貸倒引当金	△65	△71
流動資産合計	47,482	46,265
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,767	12,065
機械装置及び運搬具（純額）	8,550	7,767
工具、器具及び備品（純額）	497	465
土地	15,476	15,476
リース資産（純額）	709	753
建設仮勘定	139	462
有形固定資産合計	38,141	36,992
無形固定資産		
ソフトウェア	866	1,006
その他	114	114
無形固定資産合計	980	1,120
投資その他の資産		
投資有価証券	8,889	10,680
長期貸付金	14	6
繰延税金資産	484	137
その他	859	961
貸倒引当金	△114	△155
投資その他の資産合計	10,133	11,630
固定資産合計	49,256	49,743
資産合計	96,738	96,008

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,460	19,056
1年内返済予定の長期借入金	3,179	2,567
1年内償還予定の社債	—	2,000
リース債務	221	246
未払法人税等	353	528
賞与引当金	1,065	354
役員賞与引当金	40	40
その他	5,184	4,654
流動負債合計	28,504	29,448
固定負債		
社債	7,000	5,000
長期借入金	5,160	3,499
リース債務	534	557
繰延税金負債	174	466
退職給付引当金	5,264	5,539
環境対策引当金	70	66
資産除去債務	43	43
その他	145	111
固定負債合計	18,394	15,284
負債合計	46,898	44,732
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,510	4,510
資本剰余金	1,742	1,742
利益剰余金	42,188	42,495
自己株式	△545	△545
株主資本合計	47,896	48,202
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,942	3,059
為替換算調整勘定	2	11
その他の包括利益累計額合計	1,944	3,070
少数株主持分	—	1
純資産合計	49,840	51,275
負債純資産合計	96,738	96,008

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	70,660	70,029
売上原価	59,555	58,602
売上総利益	11,104	11,427
販売費及び一般管理費	9,883	10,083
営業利益	1,221	1,343
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	188	182
物品売却益	238	235
設備賃貸料	94	94
保険配当金	117	131
その他	155	122
営業外収益合計	797	769
営業外費用		
支払利息	194	165
手形売却損	1	—
設備賃貸費用	9	9
持分法による投資損失	13	19
貸倒引当金繰入額	—	△22
その他	52	22
営業外費用合計	272	193
経常利益	1,746	1,918
特別利益		
固定資産売却益	110	13
投資有価証券売却益	—	7
会員権貸倒引当金戻入額	0	—
その他	—	0
特別利益合計	111	20
特別損失		
固定資産処分損	130	136
投資有価証券評価損	53	1
為替換算調整勘定取崩損	121	—
その他	2	2
特別損失合計	307	139
税金等調整前四半期純利益	1,550	1,799
法人税等	711	791
少数株主損益調整前四半期純利益	839	1,008
少数株主損失(△)	—	△1
四半期純利益	839	1,009



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	839	1,008
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	335	1,115
為替換算調整勘定	130	9
持分法適用会社に対する持分相当額	1	2
その他の包括利益合計	467	1,126
四半期包括利益	1,306	2,135
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,306	2,136
少数株主に係る四半期包括利益	—	△1

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,550	1,799
減価償却費	3,201	3,255
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	342	274
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△146	47
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△690	△711
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	5	0
受取利息及び受取配当金	△192	△185
支払利息	194	165
持分法による投資損益 (△は益)	13	19
投資有価証券評価損益 (△は益)	53	1
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△7
有形固定資産除売却損益 (△は益)	127	122
売上債権の増減額 (△は増加)	1,521	731
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△471	△398
仕入債務の増減額 (△は減少)	277	594
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△193	163
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	17	△137
未払費用の増減額 (△は減少)	△220	83
その他	204	1
小計	5,595	5,819
利息及び配当金の受取額	193	186
利息の支払額	△179	△173
法人税等の支払額	△439	△609
法人税等の還付額	52	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,221	5,223
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,601	△3,189
有形及び無形固定資産の売却による収入	148	23
投資有価証券の取得による支出	△13	△88
投資有価証券の売却による収入	—	17
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	56
貸付けによる支出	△1	△1
貸付金の回収による収入	11	9
その他	△48	△29
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,506	△3,201
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△162	—
長期借入金の返済による支出	△1,851	△2,322
自己株式の取得による支出	△426	△0
配当金の支払額	△721	△702
その他	△155	△175
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,316	△3,201
現金及び現金同等物に係る換算差額	9	7
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	408	△1,172
現金及び現金同等物の期首残高	11,851	13,077
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,259	11,905

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	出版商印 部門	ビジネスメ ディア部門	生活・産業 資材部門	計				
売上高								
外部顧客への売上高	35,553	19,597	14,250	69,401	1,258	70,660	—	70,660
セグメント間の内部 売上高又は振替高	653	467	254	1,375	5,885	7,260	△7,260	—
計	36,206	20,065	14,504	70,776	7,144	77,920	△7,260	70,660
セグメント利益	311	316	510	1,138	307	1,446	△225	1,221

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業、保険取扱事業及び不動産管理事業等であります。

(注) 2. セグメント利益の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

(注) 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	出版商印 部門	ビジネスメ ディア部門	生活・産業 資材部門	計				
売上高								
外部顧客への売上高	34,113	19,998	14,639	68,750	1,278	70,029	—	70,029
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,243	760	262	2,266	6,059	8,326	△8,326	—
計	35,357	20,758	14,901	71,017	7,338	78,356	△8,326	70,029
セグメント利益	851	265	256	1,374	266	1,640	△297	1,343

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業、保険取扱事業及び不動産管理事業等であります。

(注) 2. セグメント利益の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

(注) 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。